

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	都市計画道路3・5・16号三輪野山西平井線道路改良事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	O1	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	道路建設課				
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備	主管課長	小野 満寿夫				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民・道路利用者	意図	市民や利用者の安全及び利便性の向上を図る。
事業内容	西平井・鯉ヶ崎土地区画整理地区と三輪野山・平和台地区を結ぶ路線であり、地域住民の安全と利便性の向上を図るために、拡幅工事を実施する。延長L=40m W=17m。			
事業開始から現在までの状況変化	当該道路は、流山市が施行中の西平井・鯉ヶ崎土地区画整理事業に伴い、幅員を12mから17mに計画変更され、安全な通行を図るため平成24年度から事業化し、平成29年度に、用地取得及び物件補償が完了、平成30年度に拡幅工事を実施し、事業を完了した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	整備率	79.50	87.70	100	%	↓↓↓
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事業を完了した。

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	60,601,865	69,419,686	30,892,000
事業費(b)(円)	60,052,665	66,063,686	24,300,000
うち一般財源	11,857,665	11,310,686	15,800,000
職員給与費(c)(円)	549,200	3,356,000	6,592,000
人役・職員(人)	0.08	0.50	1.00
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C 必要性は低下すると思われる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	VII 終了（事業を終了すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	工事設計を進め、早期に拡幅工事に着手する。	③取組における課題(Check)	なし
②H30に実施した取組(Do)	拡幅工事が完成した。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	なし